

Hyper Command Ver.1.5 発売のお知らせ ～新次元のソート機能(Hyper Sort)を搭載～

株式会社アイ・ティー・ワン(以下:IT-One)は、2009年10月1日より、企業が抱える大容量ファイルを超高速で加工・分析するためのコマンドユーティリティ“Hyper Command”の新バージョン、Ver.1.5の出荷を開始することを発表します。

従来のHyper Commandでは、Windows版のみにソートコマンドを搭載していました。Ver.1.5では、これに加えて新たなソートコマンドを開発し、搭載しています(Windows版とAIX版で稼動*注)。この新しいソート機能を“Hyper Sort”と呼称し、Hyper Commandの主要機能として、パッケージ販売およびOEM提供に注力してまいります。Hyper Commandは、今後3年間で2億円の販売を予定しています。 *注: 2009年第4四半期にはLinux版でも稼動予定です。

Hyper Sortについては、以下をご覧ください。

Hyper Sort 概要

従来のUNIX標準またはDOS標準のソートにおいて待望されていた機能を実現しました。ソフトウェア開発者は、パッケージをインストール後すぐに使用を開始することができます。コマンドなので、引数(データ処理のために必要な条件)を指定するだけです。入力データの変化/出力データの変更要求があっても、多くの場合は引数を見直すだけで対応が可能です。CSVまたはテキストファイルを直に読み込み対象として処理し、別ファイルに出力することができます。

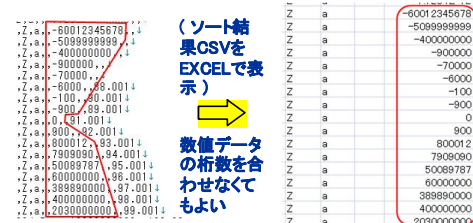
Hyper Sort 特長

- <特長> 1. 多様なソート条件
- 2. ソフトウェア開発時間の短縮
- 3. データ処理時間の短縮

1. 多様なソート条件

UNIX・DOS標準のソートでは不可能なソート条件を提供します。

- 複数キー指定、キー毎の昇順・降順指定可能
- 数値でのソートが可能



カンマや通貨記号を含んでも数値としてソート

- 複数種類のセパレータを文字、16進コードで指定可能
- 無効スペースを含むキー項目でソート(ソート時のみトリムするので出力は入力のまま)
- 英字大文字小文字区別し、文字コード順にソート

2. ソフトウェア開発時間の短縮

Hyper Sortと同様の機能をスクラッチで開発するには、数千ステップのプログラミングが必要です。さらにデータ処理速度のチューニングにも時間を要します。

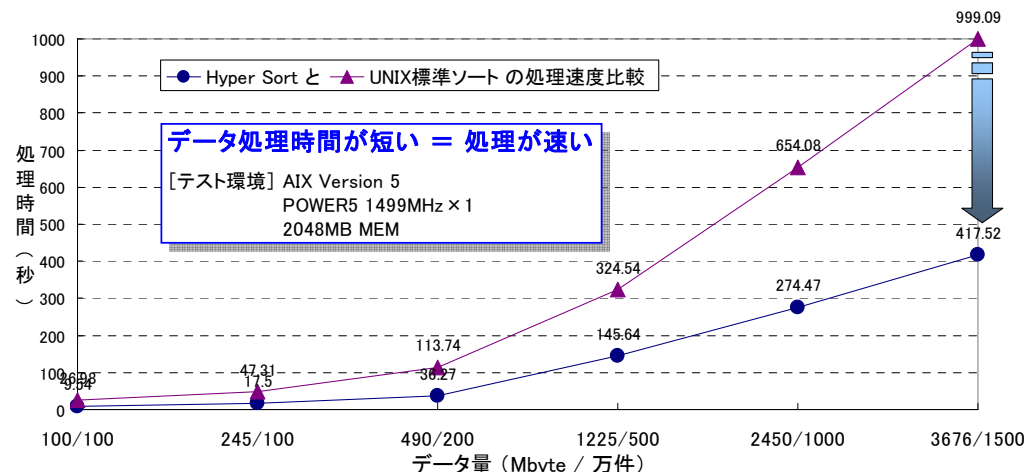


Hyper Sortを部分的にでも用いることにより、該当部分のプログラム開発時間を50%~90%削減することも可能です。その時間を他の開発業務に割り振ることができます。

3. データ処理時間の短縮

データ処理速度をUNIX標準ソートと比較した結果を下図に示します。

およそ2倍の処理速度を実現しています。



Hyper Command
対応 OS

Windows	Windows 2000 Professional	○対応	Solaris	Solaris 10 (UltraSPARC ベース)	○対応
	Windows 2000 Server	○対応		Solaris 10 (IA32 および x64)	△予定
	Windows Server 2003	○対応			
	Windows Server 2008	○対応			
	Windows XP Professional	○対応	HP-UX	HP-UX 11i	○対応
	Windows Vista Business	○対応	Linux	Red Hat Enterprise Linux 5	○対応
	Windows Vista Ultimate	○対応		Red Hat Enterprise Linux 4	○対応
AIX	AIX 5L	○対応		SUSE Linux Enterprise Server 9	○対応
	AIX 6.1	△予定		SUSE Linux Enterprise Server 10	○対応

Microsoft および Windows は、米国における Microsoft Corporation の登録商標です。
 Windows Server は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
 AIX は、IBM Corporation の登録商標または商標です。
 Solaris は米国 Sun Microsystems, Inc. の登録商標です。
 Linux は Linus Torvalds 氏の米国及びその他の国における登録商標あるいは商標です。
 Red Hat は、米国およびその他の国における Red Hat, Inc. の商標または登録商標です。
 SUSE は日本における Novell, Inc. の商標です。
 HP-UX は、米国 Hewlett-Packard Company のオペレーティングシステムの名称です。

Hyper Command
価格

(税別)

製品ライセンス価格	900,000円
保守サービス(お申込みは任意)	年間 90,000円

インストールするOSベースでの課金です。
 (検証機、コールドスタンバイ、仮想マシンOS毎も対象です)
 CPU数、メインメモリ容量などハードウェアは関係しません。
 同一法人で二本目以降は製品ライセンス料半額 450,000円です。
 (保守サービスは定価 90,000円のまま)
 保守サービスは製品ライセンスの全ての本数分について必要です。
 (製品3本に対し保守1本は不可)

Hyper Command
について

Hyper Command は、高度なデータ処理をシンプルなコマンドで実現するパッケージソフトウェア製品です。ログデータ / POS データ / 日次・月次処理など企業が抱える大容量ファイルを超高速で加工・分析することができます。

詳しい情報については下記をご覧ください。

<<http://www1.it-one.co.jp/current/solution/products/hyper-command/index.html>>

IT-One について

株式会社アイ・ティー・ワンは、企業システムを構築する上で骨格となる基盤システムの構築を中心に事業展開をしているシステム開発企業です。他にも、アプリケーション開発・システム運用推進・プロジェクトマネジメントサービスを行っています。高い信頼性を求められる大規模な基幹システム構築の上流工程である要件定義・外部設計・内部設計といったフェーズから、システム稼働後の支援業務に至るまで、幅広く対応ができる高度な技術力を持った企業です。

詳しい情報については下記をご覧ください。

<<http://www.it-one.co.jp/index.html>>

お問い合わせ先

<ディストリビューター>

株式会社ネットワーク マーケティング2部
 E-Mail: itone-info@networkd.co.jp



<開発・販売元>

株式会社アイ・ティー・ワン 新規事業開発本部
 E-Mail: e-it1newbiz@it-one.co.jp

